

鹿児島県感染症情報

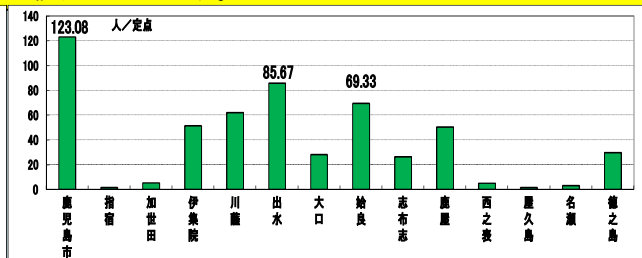
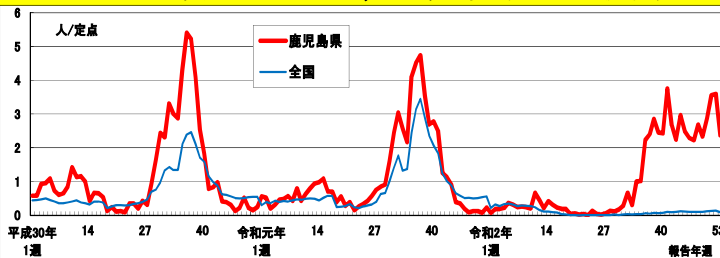
2021年 第12週報 (3月22日~3月28日)

発行：鹿児島県環境保健センター（内容に関するお問い合わせ：健康増進課感染症保健係）

※ 感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryu/kansen/index.html>

県内の新型コロナウイルス感染症は、3月28日時点での届出総数が1812例です。この一年、飲食の場でのクラスター（感染者集団）が多く発生しました。では、飲食を楽しみながら新型コロナウイルス感染症の感染リスクを下げるにはどのようなことに注意すれば良いのでしょうか。クラスター事例の分析結果から、①飲酒を伴う懇親会等②大人数や長時間におよぶ飲食③マスクなしでの会話④狭い空間での共同生活⑤居場所の切り替わり（休憩室、喫煙所、更衣室等の利用時）の「5つの場面」で、感染リスクが高まることが分かってきました。飲食の際には、少人数・短時間で、なるべく普段一緒にいる人と、深酒・はしご酒などは控え適度な酒量等に配慮してください。もちろん、体調の悪い人は飲食の席には参加しないことが大切です。

RSウイルス感染症はRSウイルスによる急性呼吸器感染症です。特徴的な病像は細気管支炎、肺炎です。令和2年のRSウイルス感染症の報告数は3086人で、令和元年（3136人）と比べると50人減少しました。以前は流行の始まりが9月頃からでしたが、近年は夏季からの流行開始へと移行しています。



上の左図には本県及び全国におけるRSウイルス感染症の平成30年から令和2年までの定点当たりの報告数の推移を、右図には令和2年における保健所別定点当たりの報告数を示してあります。令和2年の動向をみると、保健所別では鹿児島市、出水、始良の順に多く、年齢別では1歳(37.9%)、2歳(21.4%)、6~11か月(14.7%)の順でした。全国は年間を通じて全く流行がみられないのに対して、県では第30週過ぎから患者数が多い状況が継続しました。

第12週の定点報告疾患の報告数をみると、咽頭結膜熱は出水保健所が第10週(0.00)、第11週(0.67)でしたが、今週は3.33と急増して流行発生警報域となり、水痘は志布志保健所が流行発生注意報域となりました。インフルエンザは2週連続で報告がなく、第1週から第12週までの県内の累積報告数は4人と、例年と比較して激減しています。

☆一～五類感染症(全数報告疾患)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核1例(無症状病原体保有者1例 追加結核1例(第10週))
三類感染症	発生報告なし
四類感染症	E型肝炎1例 追加A型肝炎1例(第11週)
五類感染症	水痘(入院例)1例 追加後天性免疫不全症候群1例(第11週)、梅毒1例(第11週)
新型コロナウイルス等感染症	新型コロナウイルス感染症38例

☆定点報告疾患の発生状況

- ・今週の定点医療機関は、インフルエンザ定点92、小児科定点54です。
- ・第12週の定点把握対象疾患の総報告数は396人で、前週より83人少ない報告数でした(4頁参照)。
- ・**流行発生警報**の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所
 - 【咽頭結膜熱(開始3.0、終息1.0)】：出水(3.33)
- ・**流行発生注意報**の基準値以上の保健所
 - 【水痘(基準値1.0)】：志布志(1.00)

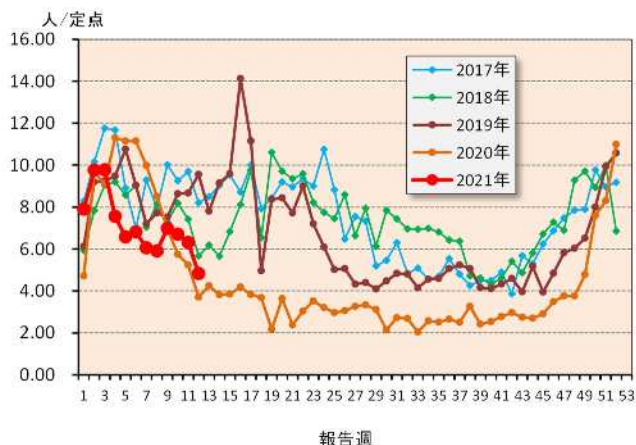
☆定点報告疾患（定点当たり報告数の上位3疾患の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第12週の感染性胃腸炎の報告数は261人で、前週より80人少なく、定点当たりの報告数は4.83であった。

年齢別では、2歳（46人）、1歳（42人）、3歳（37人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、加世田保健所（12.00）、鹿児島市保健所（8.92）、指宿保健所（8.00）の順に多い。



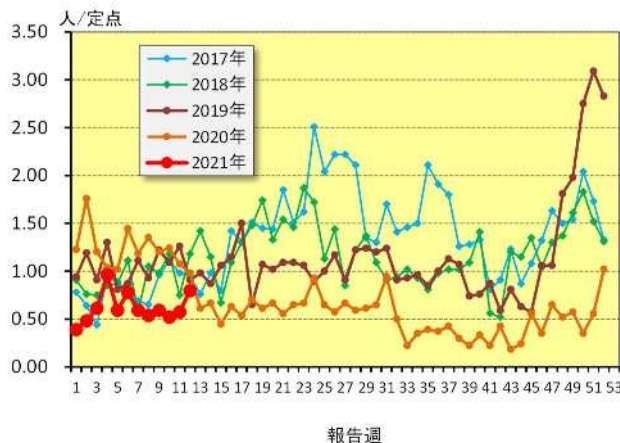
(2) 咽頭結膜熱

第12週の咽頭結膜熱の報告数は43人で、前週より12人多く、定点当たりの報告数は0.80であった。

年齢別では、1歳（18人）、2歳、3歳（それぞれ6人）、6～11ヶ月、4歳（それぞれ4人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、出水保健所（3.33）、鹿屋保健所（1.40）、鹿児島市保健所（1.23）の順に多い。

出水保健所が今週から流行発生警報域である。

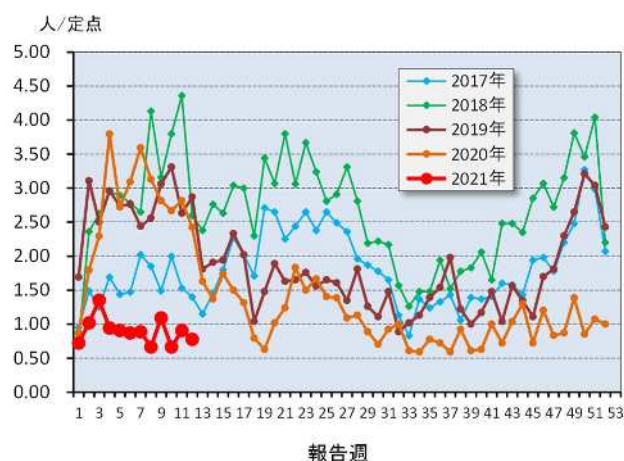


(3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

第12週のA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は42人で、前週より7人少なく、定点当たりの報告数は0.78であった。

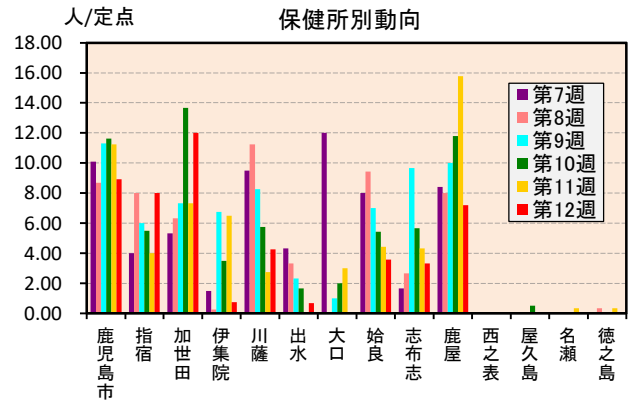
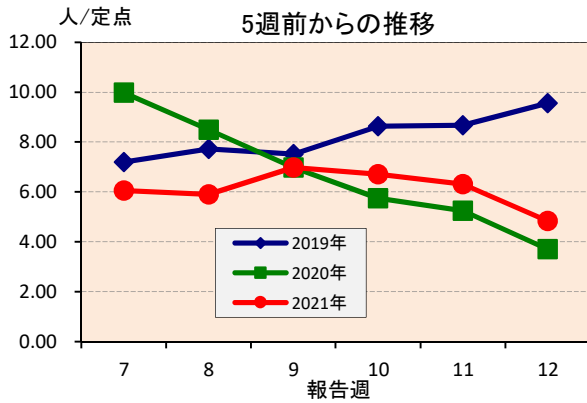
年齢別では、5歳（10人）、4歳、10～14歳（それぞれ5人）、7歳、8歳（それぞれ4人）であった。

保健所別の定点当たり報告数は、出水保健所（2.67）、鹿児島市保健所（1.46）、川薩保健所、始良保健所（それぞれ1.00）の順に多い。

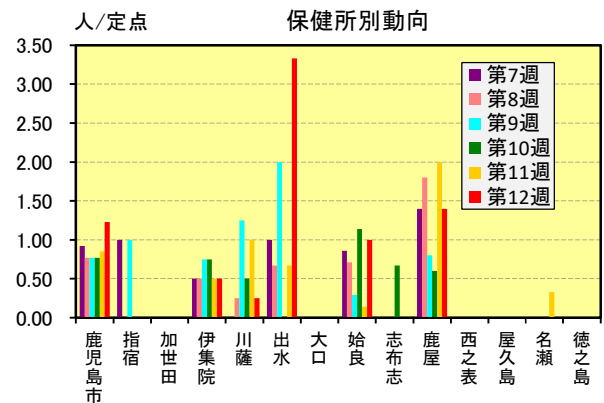
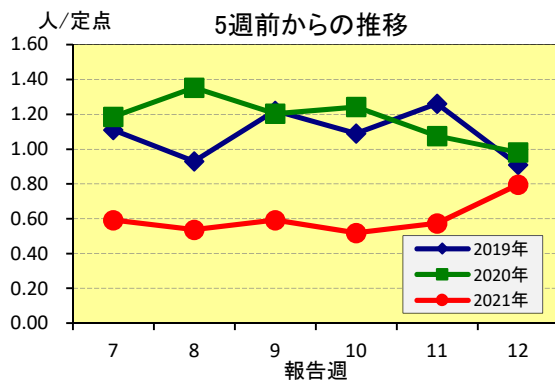


☆上位3疾患の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

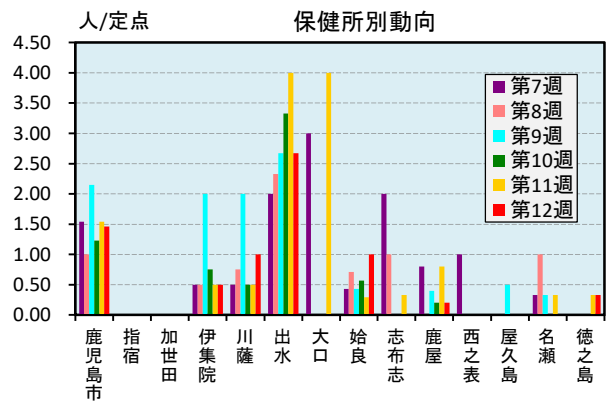
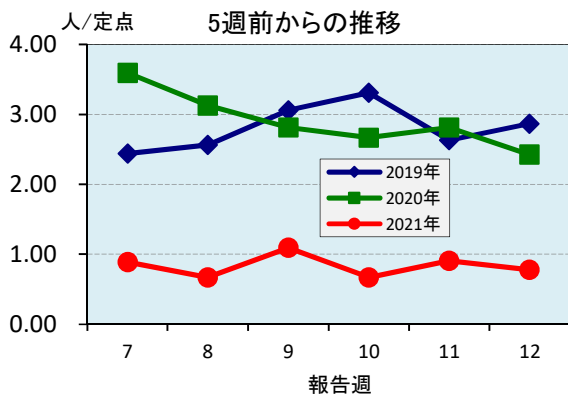
(1) 感染性胃腸炎



(2) 咽頭結膜熱

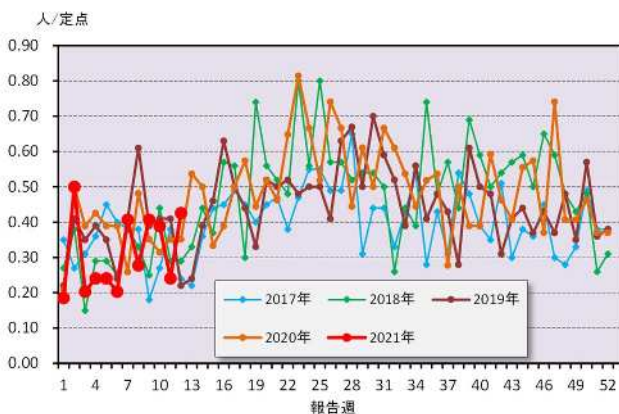


(3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

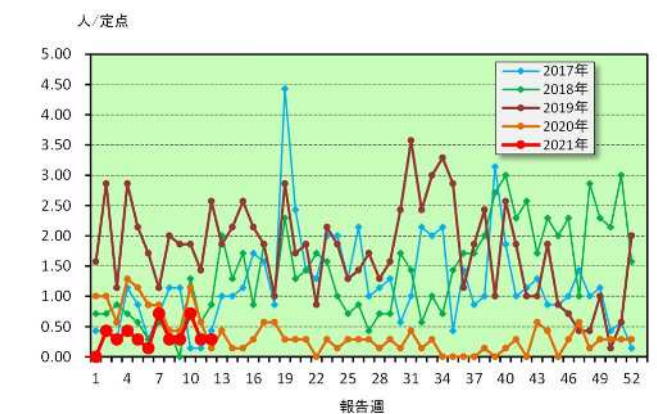


☆注目される感染症の発生状況

★ 突発性発しん（鹿児島県）



★ 流行性角結膜炎（鹿児島県）



☆定点報告疾患の発生状況

2021年	(報告週)	第12週		
定点種別	定点報告疾患	報告数	定点当り	累積報告数 (2021年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	-	-	4
小児科定点	○ 咽頭結膜熱	43	0.80	401
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	42	0.78	584
	感染性胃腸炎	261	4.83	4,600
	水痘	11	0.20	107
	○ 手足口病	3	0.06	73
	伝染性紅斑	-	-	11
	○ 突発性発しん	23	0.43	201
	○ ヘルパンギーナ	1	0.02	13
	流行性耳下腺炎	2	0.04	30
	RSウイルス感染症	8	0.15	769
眼科定点	急性出血性結膜炎	-	-	-
	流行性角結膜炎	2	0.29	29
基幹定点	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	-	-	-
	無菌性髄膜炎	-	-	-
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	-	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	0.00	1
報告数合計		396	0	6,823

○印は前週比増

☆5週間前からの疾患別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2021年7週)	4週前 (2021年8週)	3週前 (2021年9週)	2週前 (2021年10週)	1週前 (2021年11週)	今週 (2021年12週)
インフルエンザ	報告数	-	-	-	1	-	-
	定点当り	-	-	-	0.01	-	-
RSウイルス感染症	報告数	63	58	42	45	25	8
	定点当り	1.17	1.07	0.78	0.83	0.46	0.15
咽頭結膜熱	報告数	32	29	32	28	31	43
	定点当り	0.59	0.54	0.59	0.52	0.57	0.80
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	48	36	59	36	49	42
	定点当り	0.89	0.67	1.09	0.67	0.91	0.78
感染性胃腸炎	報告数	327	319	377	362	341	261
	定点当り	6.06	5.91	6.98	6.70	6.31	4.83
水痘	報告数	8	8	13	3	12	11
	定点当り	0.15	0.15	0.24	0.06	0.22	0.20
手足口病	報告数	5	4	6	2	2	3
	定点当り	0.09	0.07	0.11	0.04	0.04	0.06
伝染性紅斑	報告数	1	3	-	1	1	-
	定点当り	0.02	0.06	-	0.02	0.02	-
突発性発しん	報告数	22	15	22	21	13	23
	定点当り	0.41	0.28	0.41	0.39	0.24	0.43
ヘルパンギーナ	報告数	-	1	-	1	-	1
	定点当り	-	0.02	-	0.02	-	0.02
流行性耳下腺炎	報告数	3	1	6	1	3	2
	定点当り	0.06	0.02	0.11	0.02	0.06	0.04
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	5	2	2	5	2	2
	定点当り	0.71	0.29	0.29	0.71	0.29	0.29
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	1	-	-	-	-	-
	定点当り	0.08	-	-	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2021年12週(03月22日～03月28日)

総数	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
鹿兒島市	-	-	2	0.15	16	1.23	19	1.46	116	8.92	1	0.08	2	0.15	-	-	12	0.92
指宿	-	-	-	-	-	-	-	-	16	8.00	-	-	1	0.50	-	-	-	-
加世田	-	-	-	-	-	-	-	-	36	12.00	1	0.33	-	-	-	-	1	0.33
伊集院	-	-	1	0.25	2	0.50	2	0.50	3	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	1	0.25	1	0.25	4	1.00	17	4.25	1	0.25	-	-	-	-	4	1.00
出水	-	-	2	0.67	10	3.33	8	2.67	2	0.67	-	-	-	-	-	-	3	1.00
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	1	0.14	7	1.00	7	1.00	25	3.57	3	0.43	-	-	-	-	2	0.29
志布志	-	-	-	-	-	-	-	-	10	3.33	3	1.00	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	-	-	7	1.40	1	0.20	36	7.20	2	0.40	-	-	-	-	1	0.20
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

総数	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(菌種性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム腫は除く)		肺炎性胃腸炎(ロタウイルス)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
鹿兒島市	-	-	1	0.08	-	-	2	0.29	2	0.29	0	0.00	-	-	0	0.00	-	-
指宿	-	-	1	0.50	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	-	-	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）
2021年12週(03月22日～03月28日)

インフルエンザ	合計		1歳		2		3		4		5		6		7		8		9		10～14		15～19		20～29		30～39		40～49		50～59		60～69		70～79		80歳～			
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り		
(小児科定点報告疾病)	8	0.15	4	-	2	-	3	-	4	-	5	-	6	-	7	-	8	-	9	-	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～	-	-	-	-	-	-	-	-			
RSウイルス感染症	8	0.15	4	-	2	-	3	-	4	-	5	-	6	-	7	-	8	-	9	-	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～	-	-	-	-	-	-	-	-			
咽頭結膜炎	43	0.80	18	0.04	6	0.02	4	-	2	0.02	4	-	2	0.02	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	42	0.78	-	-	3	0.06	2	0.04	5	0.09	10	0.19	3	0.06	4	0.07	4	0.07	4	0.07	5	0.04	2	3	0.06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎	261	4.83	18	0.33	42	0.85	37	0.69	21	0.39	26	0.48	11	0.20	8	0.15	4	0.07	4	0.07	6	0.11	7	11	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
水痘	11	0.20	-	-	-	-	1	0.02	3	0.06	3	0.06	1	0.02	1	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
手足口病	3	0.06	-	-	1	0.02	1	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
伝染性紅斑	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
突発性発疹	23	0.43	6	0.11	12	0.22	2	0.04	1	0.02	1	0.02	1	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヘルパンギーナ	1	0.02	-	-	-	-	1	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性耳下腺炎	2	0.04	-	-	1	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
(眼科定点報告疾病)	0.04	-	-	-	0.02	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	2	0.29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(基幹定点報告疾病)	0.29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-